

令和6年7月19日

市政記者クラブ 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所管理活用課
担当：三谷、山本 電話：231-2483

名古屋城天守閣の最上階の窓を焼失前の姿に似せて再現しました

この度、特別史跡名古屋城跡の本質的価値の理解促進や魅力の向上を図るため、現天守閣の外観を焼失前の天守の姿に近づける工事を実施しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 趣 旨

現在の名古屋城天守閣は、昭和20年(1945)に焼失し、昭和34年(1959)に再建されましたが、眺望機能を優先したため、最上階の展望室の窓は焼失前の天守と比べて、幅が広がっていました。

現在、天守閣内の公開を停止していることから、展望室の窓にパネル設置等を行い、外観を焼失前の姿に近づけ、史跡の本質的価値の理解の促進や魅力の向上を図るものです。

2 焼失前の天守とパネル設置工事実施前後の現天守閣

焼失前の天守 (東面)	工事実施前の現天守閣 (東面)	工事実施後の現天守閣 (東面)
		

※出典(焼失前の天守)：ガラス乾板写真(42-18-09 大小天守閣(焼失)東面)の拡大
名古屋城総合事務所所蔵